



第63回  
全国

七大学総合  
体育大会

in  
名古屋

今年度第63回名古屋大会マスコット

#### なごすけ

前回の名古屋大学開催の第57回七大学総合体育大会で考案されたマスコットキャラクター「なごすけ」。

名大近くの東山動植物園で有名なコアラと、織田信長や徳川家康など有名な戦国武将を多数輩出した土地柄から考案された。



### 第62回 全国七大学総合体育大会 成績表

第62回大会が東京大学主催にて行われました。優勝数は昨年度よりも増えましたが、総合順位は5位と史上初の5連覇とはなりません。次回は名古屋大学主催にて開催され、東北大学は再び記録に挑戦すべく、総合優勝を目指しています！

競技種目	北海道大学		東北大学		東京大学		名古屋大学		京都大学		大阪大学		九州大学	
	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
1 アーチェリー	4位	4点	7位	1点	2位	8点	6位	2点	1位	10点	3位	6点	5位	3点
2 アイスホッケー	2位	8点	4位	4点	1位	10点	7位	1点	3位	6点	5位	3点	6位	2点
3 応援団(準競技種目)	-位	0点	-位	0点	-位	0点	-位	0点	-位	0点	-位	0点	-位	0点
4 空手道・男子	1位	10点	6位	2点	7位	1点	5位	3点	3位		2位	8点	4位	4点
5 空手道・女子	1位	10点	7位	1点	6位	2点	5位	3点	3位		2位	8点	4位	4点
6 弓道・男子	1位	10点	7位	1点	3位	6点	6位	2点	5位		4位	4点	2位	8点
7 弓道・女子	1位	10点	6位	2点	3位	6点	2位	8点	5位		7位	1点	4位	4点
8 競泳・男子	5位	3点	6位	2点	2位	8点	7位	1点	4位		3位	6点	1位	10点
9 競泳・女子	5位	3点	2位	8点	4位	4点	6位	2点	7位	1点	3位	6点	1位	10点
10 剣道・男子	4位	4点	6位	2点	2位	8点	7位	1点	1位	10点	3位	6点	5位	3点
11 剣道・女子	3位	6点	6位	2点	1位	10点	5位	3点	7位	1点	2位	8点	4位	4点
12 航空	7位	1点	5位	3点	1位	10点	6位	2点	3位	6点	2位	8点	4位	4点
13 硬式テニス・男子	5位	3点	2位	8点	7位	1点	3位	6点	1位	10点	4位	4点	6位	2点
14 硬式テニス・女子	1位	10点	2位	8点	6位	2点	7位	1点	5位	3点	4位	4点	3位	6点
15 硬式野球	2位	8点	3位	5点	1位	10点	5位	2点	3位	5点	5位	2点	5位	2点
16 ゴルフ	6位	2点	3位	6点	2位	8点	7位	1点	4位	4点	1位	10点	5位	3点
17 自動車	5位	3点	6位	2点	4位	4点	7位	1点	1位	10点	2位	8点	3位	6点
18 柔道	1位	10点	6位	1.5点	3位	5点	6位	1.5点	5位	3点	3位	5点	2位	8点
19 準硬式野球	3位	6点	2位	8点	7位	1点	1位	10点	5位	3点	4位	4点	6位	2点
20 少林寺拳法	6位	2点	2位	8点	1位	10点	7位	1点	5位	3点	4位	4点	3位	6点
21 水球	-位	0点	1位	8点	2位	6点	6位	1点	4位	3点	3位	4点	5位	2点
22 スキー	-位	0点	1位	6点	4位	2点	2位	4点	5位	1点	3位	3点	-位	0点
23 相撲	1位	6点	4位	2点	5位	1点	2位	4点	3位	3点	-位	0点	-位	0点
24 ソフトテニス・男子	2位	8点	5位	3点	3位	6点	4位	4点	7位	1点	6位	2点	1位	10点
25 ソフトテニス・女子	3位	4点	5位	2点	6位	1点	1位	8点	-位	0点	2位	6点	4位	3点
26 ソフトボール	2位	8点	4位	4点	5位	3点	7位	1点	1位	10点	6位	2点	3位	6点
27 体操	5位	3点	6位	2点	1位	10点	7位	1点	4位	4点	2位	8点	3位	6点
28 卓球・男子	3位	6点	7位	1点	4位	4点	6位	2点	1位	10点	5位	3点	2位	8点
29 卓球・女子	2位	8点	1位	10点	5位	3点	4位	4点	7位	1点	3位	6点	6位	2点
30 馬術	6位	1点	1位	8点	2位	6点	5位	2点	3位	4点	-位	0点	4位	3点
31 バスケットボール・男子	4位	4点	1位	10点	7位	1点	5位	3点	3位	6点	6位	2点	2位	8点
32 バスケットボール・女子	5位	3点	2位	8点	7位	1点	4位	4点	6位	2点	3位	6点	1位	10点
33 バドミントン・男子	1位	10点	2位	8点	3位	6点	6位	2点	4位	4点	7位	1点	5位	3点
34 バドミントン・女子	5位	3点	2位	8点	1位	10点	7位	1点	6位	2点	3位	6点	4位	4点
35 バレーボール・男子	1位	10点	6位	2点	7位	1点	4位	4点	2位	8点	5位	3点	3位	6点
36 バレーボール・女子	4位	4点	1位	10点	3位	6点	5位	3点	7位	1点	6位	2点	2位	8点
37 ハンドボール	6位	2点	1位	10点	4位	4点	2位	8点	3位	6点	5位	3点	7位	1点
38 フェンシング	5位	1点	1位	6点	2位	4点	-位	0点	3位	3点	4位	2点	-位	0点
39 ヨット	6位	2点	5位	3点	2位	8点	7位	1点	1位	10点	3位	6点	4位	4点
40 ラクロス・男子	7位	1点	6位	2点	1位	10点	3位	6点	4位	4点	2位	8点	5位	3点
41 ラクロス・女子	5位	2点	4位	3点	2位	6点	1位	8点	3位	4点	-位	0点	6位	1点
42 陸上競技・男子	7位	1点	6位	2点	4位	4点	3位	6点	2位	8点	1位	10点	5位	3点
43 陸上競技・女子	5位	3点	3位	6点	7位	1点	4位	4点	2位	8点	1位	10点	6位	2点
44 陸上ホッケー	5位	1点	-位	0点	4位	2点	1位	6点	2位	4点	3位	3点	-位	0点
総合成績	2位	204点	5位	198.5点	1位	220点	7位	138.5点	3位	204点	4位	201点	6位	184点

# What's 七大学戦?



「七大学戦」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？  
 七大学戦とは、正式名称を「全国七大学総合体育大会」といって、旧帝国大学の北海道大学、東北大学、東京大学、大阪大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学の七つの大学の運動部が一堂に会して行われる、一年に一度の大きな大会です。  
 一年をかけて約四十もの競技が行われ、参加人数は約八〇〇〇人にもほり、学生が自主運営する最大規模の大会です！

東北大学では、以下の部が七大学戦に参加しています！！

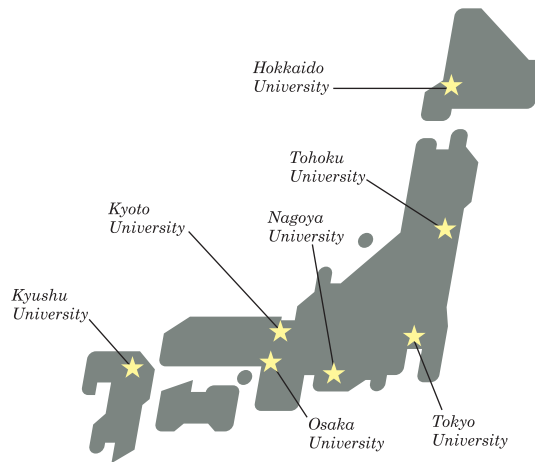
- アイスホッケー部
- スキー部
- 航空部
- 馬術部
- 柔道部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 少林寺拳法部
- 応援団
- 硬式野球部
- ヨット部
- 剣道部
- 水泳部
- 空手道部
- 陸上競技部
- 男子ラクロス部
- 女子ラクロス部
- 硬式野球部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 準硬式野球部
- バドミントン部
- 体操部
- ハンドボール部
- 相撲部
- フェンシング部
- 弓道部
- アーチェリー部
- 自動車部
- ソフトボール部
- 軟式野球部
- ゴルフ部
- 卓球部



大会実行委員長挨拶  
 第63回全国七大学総合体育大会  
 実行委員長  
**江崎 颯馬**

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。このページを読んだだけで皆さんは、部活動に入ろうと意気込んでくれていると個人的に確信しています。そんな皆さんにぜひ知っておいていただきたいのが、七大学戦という存在です。七大学戦は、旧七帝国大学と呼ばれる七大学で、約8000人、40競技以上の規模で行われている体育大会です。そして、今年の第63回大会は名古屋大学で行われます。  
 このように、中々に大規模で由緒のある大会なのですが、知名度が低いのが実行委員としての密かな悩みです。この七大学戦に参加している部活動に入部すれば、同じ競技を嗜む、東北大学以外の仲間もできることは間違いありません。気楽に参加できるサークルも魅力的ですが、これだけ全国の学生と関わる機会があるのは、部活動に所属した人の特権だと思えます。  
 ここまで部活動を猛ブッシュしてきましたが、部活動に限らず、何かしらの団体に所属すると大学生活はより楽しいものとなります。どのような形であれ、皆さんがこれから大学生活を満喫できることを願っております。

## 各委員長の熱いメッセージ



# 七大学の 委員長から 新入生の みなさんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。  
長い受験生活を終え、皆さんにはかつてないほど自由な時間があります。勉強・アルバイト・サークル・部活動など、思う存分打ち込んでください。  
大学は多種多様な背景や個性をもった人が集まる、いわば「るつぼ」です。他の人と関わる中で、それまでの自分にはなかった視点や能力に触れることで、今後の皆さんにさらなる深みが出ることを祈っております。  
また何事も挑戦なくして始まりません。大学生活は自由な一方で案外あつという間に過ぎ去ります。「面白そう」「やってみよう」という気持ちで少しだけでもあついたら、思い切って飛び込んでみてください。意外とうまくいきます。もし皆さんの挑戦の舞台が体育会や部活動なら、ぜひ体育会一同、手厚く歓迎いたします。  
最後になりますが、新しい学生生活をぜひ自分の手で切り拓いてみてください。



Osaka University  
大阪大学体育会 委員長  
**黒瀬 天孝**

東北大学の新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。厳しい受験を乗り越えた皆様は、これからの新生活に胸を躍らせているかと思えます。これからの大学生活でたくさんの人と出会い、たくさん経験をし、たくさん思いを出していただくことで、大学生活には自由がたくさんあります。どんな団体に所属するか、どんなバイトをするのか、ほとんど自分で決められます。選択肢がたくさんあるのです。  
そんなたくさんある選択肢の中のひとつとして、部活動。を私はおすすめ致します。どんな競技でも良いと思います。仲間達と目標に向かい、努力し、困難を乗り越えていく過程は、他のどんな物にも劣らないかえのない経験となるでしょう。  
もちろん、他の選択肢でも良いと思います。やりたいことを見つけて、一生懸命に取り組んでみてください。皆様の大学生活が充実した物になりますよう、心からお祈りします。



Hokkaido University  
北海道大学体育会 委員長  
**萱沼 虎太郎**

新入生の皆さん、東北大学へのご入学、誠におめでとうございます。受験という難関を乗り越えた今、新天地で何をしようかと期待に胸を躍らせていることと思います。  
大学生の間皆さんは、これまでよりも多くの時間を自分の好きなように使えます。勉強やバイトもよし、サークル活動やバイトに打ち込むもよし、すべて自分次第です。そしてその選択肢の一つとして「体育会」をお勧めします。  
中高の部活動よりも主体的な取り組みが求められるこの体育会では、共に一つの目標に向かって本気になれるか、えのない友と出会うことができる。最後の青春を懸けられる場所を、東北大学体育会で見つけてみませんか？  
未筆ながら、部活動であれば、他の何かで、自身が熱中できるものに出会うこと、皆さんの学生生活が輝かしいものになることを心よりお祈りしています。



Kyoto University  
京都大学体育会 幹事長  
**佐野 友一**

新入生への皆さん、東北大学へのご入学おめでとうございます。これから大学生活を送る皆さんは、ぜひ色々な形でスポーツに関わってほしいと思います。  
「大学スポーツ」と聞くと、運動部に入って勝利を目指して日々練習に励む姿だけを想像するかもしれません。しかし、学業の傍ら自分の好きなスポーツを楽しむ、クラスメイトや研究室の仲間と一緒に汗を流すことで絆をより深める、同じ大学の仲間が試合で戦う姿を観戦するなど、どのような形であってもスポーツは皆さんの大学生活をより一層輝かせてくれます。体を動かすことの意義、懸命な選手を応援することでもらえる勇気などに加えて、本気で取り組むがゆえに生じてしまう悔しさや食い違いも、必ず自分自身の糧になってくれるはずです。  
皆様がスポーツを通して短いキャンパスライフを全力で楽しみ、悔いのないものにしていただけるよう心から願っております。



Tokyo University  
東京大学運動会総務部 委員長  
**福田 陽太郎**

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。  
皆さんは今、大学という新たな環境に胸躍らせていることと思います。中には不安や緊張がある人もいるかもしれませんが、大学の特徴として「1つ上げるとするならば、自分自身の「選択」が増えるということ」です。その一つとして上げられるのが部活動・サークルの選択です。もちろん入らないという選択もあります。が、私は部活動に入ることをおすすめします。基本的にどの団体も異なる学年学部学科の人たちと活動でき、活動時間や熱量はそれぞれなので自分に合ったところを選択できます。また、集団の中で仲間と助け合い、実践や反省を繰り返しながら努力するというスキルを身につけることも出来ます。ちなみに、私はポーター部に入りました。新入生の皆さん、大学生活の大きな「選択」の一つとして部活動に入ってみませんか。



Kyushu University  
九州大学体育会総務委員会 委員長  
**廣瀬 拓人**


新入生のみなさん、入学おめでとうございます。  
皆さんは、大学という新たな環境に胸を躍らせていることと思います。大学の特徴といえば、なんと言っても自由な時間がたくさんあること。その時間を勉強にぎ込む人、スポーツを一生懸命頑張る人、バイトにつき込む人、様々です。  
その中でも、私が皆さんにお勧めしたいのが、「部活動」に入ることです。大学の部活動は非常に自由度が高く、個人はもちろん、集団のあり方が高校までのものとは大きく異なります。学生主体でものを進めることが多い、苦勞、それ乗り越えるプロセス、そして達成感がさつとあるはずです。  
また、助け合える、信じ合える同期ができることも、部活に入ることの大きな魅力です。  
皆さんが一生付き合っていく大切な仲間に出会い、充実した大学生活を送ることをお祈りいたします。



Nagoya University  
名古屋大学体育会 委員長  
**大久保 栄亮**

感動と絆に出会う旅を



オヤマグループ株式会社 

国際観光 ・ 国際トラベル

宿泊・交通：大会遠征・交流戦・七大戦

TEL：022-281-8418